

山梨県国民健康保険団体連合会理事会議事録

山梨県国民健康保険団体連合会

1 開催日時

令和7年7月17日（木）午後2時00分～3時00分

2 開催場所

山梨県甲府市蓬沢 1-15-35
山梨県自治会館 講堂

3 出席者

理事長	金丸一元		
副理事長	高木晴雄	遠藤浩	
常務理事	小島徹		
理事	植村武彦（代）	樋口雄一（代）	
	堀内茂（代）	深沢肇	
	船木直美	木下喜人	
	鈴木昌則（代）		
監事	小林信保	長田富也	
	小泉久司		

4 理事会の議事の経過の要領及びその結果

(1) 理事総数 11 名の出席があった為、理事会は有効に開催された。

(2) 理事長挨拶

- ・本日は、山梨県国民健康保険団体連合会の役員会を開催いたしましたところ、役員の皆様方には公務ご多忙の中ご出席いただきまして誠にありがとうございます。また、平素より、当連合会の事業運営に多大なご尽力を賜っておりますことに、この場を借りまして厚くお礼申し上げます。
- ・さて、我が国では急速な高齢化が続く一方、少子化に歯止めがかからず、人口構造が大きく変化しており、国民健康保険においては、加入者の減少をはじめ医療費の増加や厳しい保険財政など、様々な課題に直面しております。このため、国においては、持続可能な社会保障制度の構築を目指した、全世代型社会保障改革が進められており、給付と負担の見直しや、デジタル技術の進展に対応したサービス提供体制の改革等の取り組みが行われています。
- ・このような状況の中、当連合会は、山梨県、市町村、医師国保組合など地域の保険者に支えられ、その信頼関係の下に国保、後期高齢者医療に関する診療報酬の審査支払や保険者支援などの事業を実施して参りました。今後とも、「医療・保健・介護・福祉の総合専門機関」として、保険者等のニーズに沿った、サービスの維持・向上を図るとともに、審査支払業務の充実に加え、効果的な事業の推進と健全な財政運営に取り組んで参りますので、なお一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。
- ・本日、皆様にご協議いただくのは、議決事項 3 件であります。主な内容は、令和 6 年度の事業報告及び決算であります。
- ・なお、この役員会に先立ち、今月 2 日には、「大月市の小林市長様」、「道志村の長田村長様」、「税理士の小泉様」に監査を実施していただき、財務処理など概ね適切に執行されていることの確認をいただいたところでございます。

- ・この後、事務局から説明させていただきますので、慎重なご審議を賜りますようお願い申し上げます、私からのご挨拶とさせていただきます。それでは、お願いいたしますと挨拶があった。

- (3) 本会規約第 29 条の規定に基づき、理事長が議長となり議事を開始した。
- (4) 本会規約第 34 条第 2 項の規定により、理事 2 名（深沢理事、船木理事）が、議事録署名理事に選任された。
- (5) 議案及びその審議状況は次のとおり。

①議案

- ・議第 1 号 山梨県国民健康保険団体連合会職員の育児・介護休業等に関する規則の一部を改正する規則の制定について
- ・議第 2 号 通常総会の招集について
- ・議第 3 号 通常総会に提出する案件について

②審議の状況

- ・議第 1 号
議第 1 号について、事務局から提案説明があり、採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。
 - ・議第 2 号
議第 2 号について、事務局から提案説明があり、採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。
 - ・議第 3 号
議第 3 号について、案件数が多いため、分割して事務局から提案説明があり、監事より事業執行状況並びに各会計決算について監査報告を行い、採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。
- ・閉会

この議事録が正確であることを証するため、署名する。

令和 7 年 7 月 17 日

議 長 金 丸 一 元

議事録署名理事 深 沢 肇

議事録署名理事 船 木 直 美